

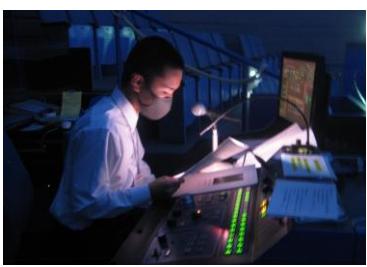
## おうなん

第9号

令和7年12月1日(月)

## はたらく生徒

11月27、28の両日、2年生が職場体験をしてきました。実際に社会に出て仕事をさせてもらえる体験はとても貴重であり、自分の将来について考えるきっかけになったのではないかでしょうか。



日	曜	行事・その他
1	月	安全点検日、事務処理日
2	火	租税教室(3年)
3	水	集金日、3年実力テスト
4	木	
5	金	人権一斉学習
6	土	
7	日	
8	月	職員会議
9	火	
10	水	
11	木	人権教室(1年)
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	校内研修
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	特別清掃
24	水	第2学期終業式
25	木	冬季休業日(～1/6)
26	金	仕事納め
27	土	
28	日	
29	月	年末休業日
30	火	年末休業日
31	水	年末休業日

# 「みんなのヒーロー」



困っている人への「手伝います」という言葉。そして優しく見守ること。  
この二つの言葉と行動を心掛けることこそが優しい社会づくりへの第一歩だと思う。勇気がなくその言葉が出なかった私にそう思うきっかけを与えてくれたのはバスで見かけたおじさんだった。

私は毎朝バスに乗って通学している。そのバスは通勤ラッシュの時間帯で平日朝から晩まで働いてお疲れの様子のサラリーマンが多く乗っている。それが理由なのか、車内の雰囲気はどんよりとしていて少し怖いくらいに感じるほどだった。

そのバスがさらに怖さを感じさせる日が週に二日ある。火曜日と木曜日だ。その二日だけ手押し車と共に乗車するおばあさんがいる。手押し車を持っているだけでそれ以外は他のお年寄りと何も変わらないはずなのに…。バス車内から遠目にバス停に並ぶそのおばあさんの姿を確認すると乗客の何人かがわかりやすくため息をつき、その瞬間雑音にあふれていた車内が凍りついたように静かになる。そのおばあさんは何も悪くない。ただ手押し車を持っているからか乗るときに他の人よりも少し時間がかかるだけだ。「手伝います」と誰かが声を掛ければすぐ解決するはずなのに、私を含めて誰もその一言が出てこない。なぜなら、乗客何人かが「乗らないでくれ」という無言の圧力を放つからだ。ため息、舌打ち、コツコツと靴で床を踏みならす音全て意図的に聞こえるように出していく、極めつけは「関わりたくない」と訴える視線。なぜそのような態度をとる人がいるか理由は容易に想像できる。「なんでこんなラッシュの時間帯に乗るのか」「こっちは仕事があって急いでいるんだ」という自己勝手な考え方からである。おばあさんがいつどこへ行こうがそれは自由で他の人に制約される理由はない。「手伝います」と声を掛けようとしている人も中にはいるはずだが、無言の圧力に負けてしまっていた。そして乗客全員でおばあさんに圧をかけるような状況をつくりおばあさんはいつからか小声で「すいません」と言いながらバスに乗るようになっていた。

ある日、そんな暗い状況の中ヒーローが現れた。ヒーローはおじさんだった。おじさんは「今日火曜日かあ」といつものように暗い気持ちで座っていた私の隣の席についた。おばあさんの乗るバス停に近づくにつれ聞こえてくるため息を聞いて「皆さんおつかれですね」と私に話しかけ、おばあさんがバスに乗ろうとすると「おはようございます！手伝いますよ」と声を掛けながら手押し車を軽々持ち上げて席を譲った。おばあさんは最初おじさんの行動に呆気にとられていたが、すぐに満面の笑みでお礼を言っていた。そんなおじさんの行動を間近で見た感想は「おじさんは強い」だった。無言の圧力を物とせず、私がなかなかできなかったことをスマートにやってのけ、おばあさんを笑顔にしたおじさんはヒーローという言葉がぴったりだった。

私はそんなおじさんの行動に憧れて自分も自ら行動できるようになりたいと思った。  
その後おじさんがバスに乗ってくることはもうなかった。が、私はちゃんと行動すると決めていた。一部のイライラは気付かないフリをした。バスのドアが開くときも緊張しておじさんみたいにできるか心配だった。でもやるしかないと自分に言い聞かせ、「手伝います」と声を掛けた。手押し車を乗せおばあさんに席を譲った、その後のおばあさんの笑顔とお礼は今でも心に残っている。

おじさんの行動はバスに乗る人たちを変えた。次の火曜日「よし」と意気込んでいたら、前に座っていた高校生に先を越されてしまった。その後手押し車をバスに乗せる担当とおばあさんを支えてバスに乗せる担当という役割分担が自然とできていった。さらにおばあさんが下車する際に運転手さんに「ありがとう」とお礼をするのでつられて他の人たちも運転手さんにお礼をするようになっていった。【後略】（人権作文コンクールより）※毎年12月4日～10日は人権週間です。